

若草の子

【学校課題】児童の居場所となる学級・学校の創造

令和5年度 苫小牧市立若草小学校 学校だより
令和5年9月29日発行 NO. 7

○学校教育目標

**考える子 思いやりのある子
やりぬく子 元気な子**

○若草小学校の合言葉 **みんなで みんなを!**



「人生100年時代」の到来?

～子どもたちは、何歳まで生きる?～

苫小牧市立若草小学校長 石川 一美

現在、「人生100年時代」の到来と言われています。ある統計によりますと現在の8歳（2年生）の子どもたちが、100歳まで生きるのは、全体の約半数と言われています。

子どもたちは、どんな世界に飛び込み、どんな人生を歩んでいくのでしょうか？

これまでのように、20代で学校を卒業後、60歳前後まで働いてから引退をするという「教育→仕事→引退」という3ステージ型の人生ではなく、それぞれにあった人生を設計していくことになるでしょう。つまり、「仕事」の期間が長くなり、「教育」の期間に蓄えた知識やスキルのみでは、通用しなくなります。

それでは、これから求められる「教育」とは、どんなことでしょうか？ それは、

「自らの道を拓く『自立』と、誰もが共に生きる『共生』のため」

とされています。自立と共生は、「支え合い」の関係にあります。

今、学校では、学習発表会に向けて、特別時間割が始まっています。

なぜ、学校で学習発表会を行うのでしょうか？

それは、まさしく、「支え合い」の関係を学び、体感するためです。

演目によっては、得意、不得意があることでしょう。

学習発表会の取組には、子どもたちが、持てる力を持ち寄り、支え合わなければならない場面が数多く見られます。演目の出来映えはもとより、豊かな「支え合い」の関係が見られる学習発表会になることを期待してやまないこの頃です。



【10月の行事予定】

- 1日（日）ノーゲームデー
- 2日（月）後期児童会 読み聞かせ
- 3日（火）短縮日課
- 4日（水）放課後ステップアップ教室
- 5日（木）フッ化物洗口
- 6日（金）短縮日課
- 9日（月）（スポーツの日）
- 10日（火）学習発表会児童係打合せ 短縮日課
- 11日（水）東中学校職業体験受入れ
- 12日（木）学習発表会（児童公開） 短縮日課
- 13日（金）学習発表会前日準備（6年）
1～5年5時間授業 短縮日課
- 14日（土）学習発表会（保護者公開）
- 16日（月）振替休業日
- 17日（火）短縮日課
- 18日（水）アクティブデー
放課後ステップアップ教室
- 19日（木）就学時健診（3時間授業）給食あり フッ化物洗口
- 20日（金）第2回漢字検定 短縮日課
- 23日（月）クラブ（反省）視力検査（5・6年）読み聞かせ
長縄開始
- 24日（火）視力検査（1・2年）チャレンジデー
短縮日課
- 25日（水）視力検査（3・4年）アクティブデー
児童会任命式 放課後ステップアップ教室
- 26日（木）視力（すずらん）活動計画発表会（朝）
- 27日（金）科学センター学習（5年）
体力手帳配付 短縮日課
- 30日（月）読み聞かせ 体力手帳回収（～11/2）
- 31日（月）むし歯予防教室（3年）読み聞かせ



様々な人や場所から多くの体験を積んだ9月でした

自立した姿が見られた修学旅行

8月29日、30日の2日間、6年生が函館へ修学旅行に行ってきました。事前に学習した縄文遺跡群を見学したり、函館山からの夜景を眺めたりしながら、学習を深めました。2日目の自主研修でも班の友だちと函館の史跡を巡り、苫小牧とは違う街並みを楽しむことができました。

引率した先生方も驚いていたことは、子どもたちの自分で考えて行動する力です。何でも先生たちに聞かずに、主体的に判断し、協力して行動していたことに引率した添乗員さんたちも感心していました。下級生のお手本となる姿、卒業式までたくさん見せてくれることでしょう。



全校で防災の意識を高めました（9月1日 1日防災学校）



災害時に子ども自身が適切に判断し、命を守る行動が適切にとれる子の育成を目指して実施した今年度の1日防災学校も、たくさんの人の力を借りて実施することができました。

1～4年生は気象庁職員のクイズと大学生による寸劇で、5・6年生は大学生による津波の実験、苫小牧市危機管理室職員によるD o H u g（避難所運営ゲーム）を行い、体験的に防災を学んだ1日でした。

おもしろ実験教室～液体窒素を使って～

1日防災学校の裏で、3・4年生を対象に北海道教育大学釧路校の境智洋教授による実験教室が行われました。内容は『液体窒素を使った水（液体）の変化』です。

この実験では日常では凍らないバラや風船等を瞬間的に凍らせることで液体の変化について学びました。みんな物の変化に驚きが隠せない1時間でした。



❖ありがとう おかえりなさい❖～職員復帰と離任のお知らせ～

9月12日にすずらん学級に 教諭が育児休業を終え、3年ぶりに復帰しました。これに伴い、9月11日をもって、すずらん学級の 教諭が離任いたしました。

苫小牧を知る見学旅行（3年生）9/8（金）

社会科でも学習する地域の特色を実感するため、ウトナイ湖やフェリーターミナルを見学しました。実際に見学することで、苫小牧の自然の豊かさを感じたり、大きな港があることを理解したりする機会になりました。



自動車の整備・点検を体験（6年生）9/14（木）

苫小牧地区自動車整備協同組合苫小牧自動車青年連絡会の皆様のお力を借りて実施しました。タイヤの脱着やエンジンルームの点検、実際に運転席に座ってライトの点灯確認をするなどを体験しました。この機会を提供して下さいましたPTA副会長の菅野さん、ありがとうございました。また、雨の中迎えに来た保護者の皆様、円滑な活動へのご理解とご協力ありがとうございました。



地域のお店を探検しました（2年生）9/15（金）

地域のお店や施設のご協力の下、グループごとに町たんけんをしました。グループだけでの校外学習で、いつも以上に張り切って出かけました。元気に挨拶をしてお店に入り、お店の中の様子を調べたり、インタビューをしたりすることで仕事の様子を知ることができました。



アイヌの文化を学びに（4年生）9/22（金）

アイヌの文化や歴史を学ぶため、4年生は白老町にある民族共生象徴空間ウポポイへ見学に行きました。

織物や工芸品などの展示品のほか、演舞やチセの中などを興味深く見学しました。26日にも苫小牧市立博物館の学習を行いました。関連付けて考えるきっかけになりました。

